

「高知暮らしフェア2023」出展者・主催者アンケート結果

◎好評だった点

項目	意見
OMMビル	会場が明るく雰囲気も良く相談者さんがゆったり回れていたように感じました。 会場も広く、参加者の方もブースを見て回りやすかったと思いました。(会場内レイアウトもわかりやすく参加者の方もわかりやすいと言っていました！)
連携・誘導	センターさんや県の職員さんが市町村ブースへ誘導して下さることが多く、密に連携が取れていたように思います。参加者と市町村のマッチングにつながり、大変ありがたかったです。
フリーブース	フリーデスクが多くあり自ブースが埋まっているときでも、追加で相談が受けられたのは良かったです。
事前予約制	事前予約されている方は目的・意欲が高く移住検討が具体的でちゃんと「相談」になっており有意義でした。今後も事前予約のシステムは継続していただきたいです。
お声かけ不要タグ	声掛けなしホルダーが追加されたことで、移住に熱意のある人がブースを訪問してくれた点。

△改善点と対応策

項目	意見
休憩スペース	相談者さんを気持ちよく対応するために、休憩・食事・荷物置き場を確保してもらいたいです。
レイアウト	市町村情報収集コーナーにて、総合案内を通っておらず、どのように会場を回ればよいか困っている方がいた。 基本的に総合案内にてヒアリング→希望に合ったブースへ案内という流れではあるが、すり抜けてしまう場合もあるため、案内役を増やす、総合案内には必ず一度通るような導線にする、などの対策が取れば、より効率よく回っていただけのでは。
装飾	就業分野コーナーの装飾は、チラシや既存資料を貼り付けているだけで、立ち止まった人の目に留まるものではなかった。

★次回に向けて検討したい事項

項目	意見
事前予約・参加票	参加者の事前登録時に、希望エリアまたは市町村があれば記入してもらい、事前に対象市町村に情報を連携する。そうすると、対応者が準備して希望にそった説明ができます。 さらに訪問予定時間帯があれば、希望内容に詳しい担当者が対応できます。(休憩などの離席タイミングをずらせます。)
	参加表について、①出身地が高知県の場合市町村名まで記入してもらおう②移住希望場所を記入してもらおう(市町村名でなくても可 例：まんなかエリア) ※参加者が複数のブースを訪れる際、何度も尋ねられることになるので
順番カードの導入	各ブースで待ちが発生している場合には、順番カードなど配布し、正しく案内できればいいと思います。
事前の情報共有	協力隊のミッション情報などは全自治体へ事前配布してもいいと思いました。各自治体は自身の自治体の勧誘で必死とは思いますが、似たようなミッションの自治体を紹介するなど、自治体間の連携も考えた接客を考えて欲しい。
掲示物	住まいの情報を求めている人が多かった印象。住まい情報をもう少し増やしてもいいかもしれない。
特設サイト	来訪者より、事業者の求人票が暮らしフェアのサイト内にもあればよかったとご意見いただいた。求人ネットでは掲載中のものもあるが、オンライン就職転職フェアのように求人リンクがあればなおよいのだと思う。また、今後も事業者の出展依頼する場合は、市町村よりもなお細かい情報共有ができればよい。特に初出展のところにに関して、掲示物のフォローなど誰が対応するのかなど。